

文京通信

ふみのみやこ

東京文京学習センター

開所日：水～日

10：00～12：00 / 13：00～17：30

(視聴学習室：10：00～17：00)

閉所日：月・火・祝日

- 主な内容 -

コラム.....	1
行事報告（式典）.....	3
お知らせ（2025年度第2学期面接授業他）.....	4
行事報告（SC内イベント）.....	7
事務室からのお知らせ.....	10
10月～1月のスケジュール.....	17

コラム

読まれてほしい本 ——鷗外の史伝について——

所長 熊野純彦

哲学者でいえばたとえばプラトンとアリストテレス、近代ではカントとヘーゲル。日本の近代文学者で考えると、なにより漱石と鷗外。ふたりセットでなまえをあげられる作家がけっこういるものである。

プラトンとアリストテレスは師弟関係にある。カントがいなければ、おそらくヘーゲルも登場しなかった。これに対して、夏目漱石と森鷗外は並び称されるとはいえ、資質においてずいぶん異なる文学者であったように思える。

あまりおもてだつては言われないけれど、漱石の代表的な小説はながく読みつがれ、文字どおり国民文学としてひろく受けいれられてきたのに対して、鷗外の場合は、有名な作品ですら読者が限られている。これは、隠しようのない事実であるような気がする。

もちろんごく初期の代表作『舞姫』であるとか、『山椒大夫』とかはべつである。前者を国語の教科書で読まれたというひとも多いだろうし、後者はマンガやアニメにもなっている。とはいえ、森鷗外の文学を代表する後年のいわゆる「史伝」ものは、あまり読まれていないのではないかと思います。

これは、とても「もったいない」ことであるような気がする。たとえば『渋江抽斎』は、たしかにとつつきが悪いところもあるけれども、秋の夜長にゆっくり読みすすんでいけば、読書の楽しみを堪能させてくれる一冊である。

冒頭に、抽斎の漢詩が引かれている。「三十七年如一瞬」。37歳は、当時としてはすでに初老に近い。「学医伝業薄才伸」。医術を学び、教えて、どうにか一人前にはなった。「栄枯窮達任天命」。立身やら出世やらのゆくえは天に任せてかえりみるまい。抽斎、述志の詩である。森鷗外は、軍医として位階人身をきわめた。鷗外はけれどもほんとうは、巷間の良医として愛され、みずからは史書を愛した抽斎のごとくありたかったにちがいない。秘かな夢は叶わず、老鷗外は僅かに「墓八森林太郎墓ノ外一字モホル可ラス」と遺書に残した。



客員教授 鈴木 泉先生

文学作品は繰り返し読むもので、どんな作品でもその度毎に得られる感興や誘われる思考は異なる、と言われるかも知れないが、出会いの複数回それぞれが絶対的に異なった意味をもたらす書物がある。前回の熊野所長のコラムを引き継ぐ訳ではないが、私の知る限り、マルセル・ブルーストの『失われた時を求めて』がその典型。作者の死後、一九二七年に全体の一応の刊行を見る文字通り大部の小説（少し前に刊行の終わった岩波文庫、吉川一義訳で全一四巻！）は、主人公＜私＞が少年期以来の自らの生、を回想しながら、芸術の創造に収斂する生の意義、残酷に過ぎ去る時において示される普遍的な永遠の現在の喜び、これらを発見するに至るその道行きを描く。さらに、その道行きのさなかで私たちは、記憶、夢、狂気、愛、嫉妬、性的倒錯、（ユダヤ人に対する）民族差別等々—そう、それこそLGBTQや排外主義とも密接な関わりのある—、私たちの生の実質を形作ったり、またときに人の避けて通ることの出来ないような甘美にして危険な主題と出会う。およそ百年前のフランスの別荘地や社交界などを舞台とする小説だが、そこに描かれるのは、人間にとって普遍的な生の意味と関わるとても生々しい事柄の総体である。それらは、まだ先に長い人生が待っていると希望に満ちた青年、人生の道半ばにおいて自らのその先に惑う中年、そして、残された時間の短さを痛感しつつもこれまでの生を永遠なものとして受け止めようとする老年、少なくともこれら三つの時期の出会いにおいて絶対的に異なった意味をもつことになるだろう。複数の出会いが約束されているこの書を何度も読み直す機会を逃さないようにと学生の皆さんには強く薦めたい。そして、フランスの或る文芸批評家が述べているように、これだけ長いので、美しく魅力的な文章のどこを読んでも必ず忘れている箇所があって、読書の喜びは尽きない、というおまけもある。（未完のものまで含めると邦訳は単独訳では四種類あるが、冒頭の有名な「長いあいだ、私は早く寝るのだった」（鈴木道彦訳、集英社文庫）という一節を読み比べて選択されたいと思う。）



客員准教授 小又 志郎先生

朝永振一郎『量子力学と私』（岩波文庫, 1997年）

今年（2025年）は量子力学が誕生して百年ということで、さまざまな催しや雑誌の特集、書籍の出版が相次いでいる。本書は、量子力学とともに生き、その発展に多大な貢献をした朝永振一郎（1906-79）の多くの著述の中から、量子力学に関連するものが選ばれている。量子力学は、難しい物理として敬遠されがちであるが、朝永先生ご自身も本書で、学生時代に「ひじょうに苦労した」とおっしゃっている。そのような量子力学について、数式をほとんど用いずに縦書きの文章で、巧みな比喻も交えながら丁寧に解説されている。

朝永先生は、1965年にノーベル物理学賞を受賞した。今年はそれから60年という記念の年でもある。本書にはそのノーベル賞受賞講演（英文）と、その内容に沿った日本語での講演も収められている。

ちなみに、私が高校卒業後に最初に勉強した教科書の一つが朝永先生の『量子力学』（みすず書房）であった。また、ちょうどその頃は、みすず書房から函入りの美しい装丁で朝永振一郎著作集が刊行中で、少しずつ購入して読んだ。今回紹介している『量子力学と私』には収められていないが、「鳥獣戯画」や「庭にくる鳥」など、朝永先生の洒脱で味わい深い随筆に魅了されたからである。著作集は図書館にはあると思うので、機会があれば読んでほしい。

朝永先生は、かつてこの東京文京学習センターの地にあった東京文理科大学、東京教育大学（筑波大学の前身）の教授であった。本学習センターの現在の校舎は2011年に建て替えられたものであるが、その前は東京教育大から引き継いだ校舎を使っていた。私は2002年に放送大学に入学し、旧校舎の本学習センターを頻繁に利用したが、「あの朝永先生がここにいらしたのだ」と思うと心躍るものがあった。その気持ちは、新しい校舎となった今でも変わらない。半世紀前に朝永先生が研究・教育をしていたのと同じ場所で、量子力学のゼミを開講し、学生の皆さんとともに学んでいるのである。





2025年度第1学期 卒業証書・学位記授与式

2025年度第1学期「卒業証書・学位記授与式」を9月20日（土）に、東京文京学習センターで開催しました。当日は54名の卒業生が参加し、熊野所長が一人ずつ名前を読み上げ、学位記の授与を行いました。所長をはじめ、客員の先生方から、専門を交えながら卒業生への温かいメッセージがあり、熱心にメモをとる方々の姿もありました。卒業生の皆さん、ご卒業、おめでとうございます。職員一同、心よりお祝い申し上げます。



2025年度 第1学期卒業生

教養学部 計156名

生活と福祉コース…29名

心理と教育コース…62名

社会と産業コース…20名

人間と文化コース…21名

情報コース …14名

自然と環境コース…10名

大学院修士課程 及び 博士課程 該当なし

学生からのメッセージ

- ・一人一人に卒業証書を手渡して下さることに感動しました。
- ・このような学び舎がある時代に生まれ、享受できる立場や巡り合わせにあることをとても幸運に感じています。引き続き再入学を繰り返しながら自分の中の知識を体系付けられたら、そして世の中の役に立てたらと思っています。

2025年度第2学期 入学者の集い

2025年度第2学期「入学者の集い」を10月5日（日）に開催しました。当日は、75名の参加がありました。所長や客員の先生から専門を交えながら、新しく入学された皆さんの学びを心から応援する言葉があり、メモをとる学生の姿もありました。東京文京学習センターでは、全国の学習センターの中でもっとも多く面接授業（スクーリング）が開講され、バラエティ豊かな授業を受けることができます。東京文京学習センターを存分に活用して、皆さんの興味・関心を広げていってください。ご入学、おめでとうございます。



2025年度第2学期入学者

教養学部 958名

大学院 修士課程 78名

計 1,036名



学生からのメッセージ

- ・入学生の方々が老若男女様々で、多様性に富んでいる点が、通常の大学とは異なる放送大学の特徴であり、よい意味で面白いと感じた。





面接授業の追加登録について

科目登録決定後、空席のある科目については、当該科目を開設する学習センターで追加登録を受け付けます。登録方法は、「**事前申請受付**」と「**先着申請受付**」の2通りあります。

空席発表

システムWAKABA>学内リンク>面接授業（第2学期）>お知らせ

事前申請受付

- ◆事前申請受付期間：空席発表日10月17日（金）15：00～10月22日（水）13：10
- ◆申請方法：Googleフォーム、学習センター窓口。（重複申請不可）
- ◆当選科目の連絡：10月23日（木）に、キャンパスメールへ抽選結果をお知らせします。
- ◆授業料の納入：当選した科目があった方は、当選科目の連絡と別に支払案内のメールがSMBCマルチペイメントサービス（system@p01.smbc-gp.co.jp）からキャンパスメール宛てに届きます。メールフィルタの設定をしている場合は受信できるように予め設定してください。全科目の授業料をクレジットカード・QRコード決済・コンビニ決済により、10月30日（木）までにお支払いください。

所定の授業料：6,000円（1科目）×当選科目数

※心理学実験（基礎）のみ1科目12,000円

※全当選科目の授業料を納付していただきます。一部の科目のみの納付はできません。

先着申請受付

事前申請受付で満席にならなかった科目について行います。

- ◆空席確認：システムWAKABA > 教務情報 > 科目登録申請 > 空席照会 > 希望の科目を検索。
- ◆先着申請受付期間：10月23日（木）15：00～原則として、開講日の7日前まで。
- ◆申請方法：Googleフォーム、学習センター窓口のいずれか。

登録可能であれば、決済用URLがキャンパスメールへ届きますので、クレジットカード・QRコード決済・コンビニ決済により、授業料を納入してください。

共修生の募集について

面接授業は、在学生の方でも、放送大学に入学していない方でも「**共修生（きょうしゅうせい）**」として聴講可能です。スキルアップや生涯学習の場、知識・教養の向上に向けて等、ご自身の学習に合わせてご活用ください。

※**共修生は単位を修得できません**。教養学部生で単位が必要な方は、追加登録を行って学生として受講してください。

●**受講料** … 1科目につき、6,000円

（シラバスに教科書指定がある場合は、事前に準備が必要です。）

●**開講形態** … 1科目につき、90分授業×8時限

（土・日曜日で完結する科目を多く開講しています。）

※開講日等の詳細については、必ず、[時間割冊子](#)をご確認ください。

●**募集科目** … 詳細は、授業の開設学習センターにお問い合わせください。

【第1回公開】 初回授業日が**10月30日まで**の科目のうち、共修生の募集科目です。

[2025年度第2学期 共修生受付科目（授業日1日目が10月30日以前）PDF版](#)

[2025年度第2学期 共修生受付科目（授業日1日目が10月30日以前）Excel版](#)

【第2回公開】 10月下旬に掲載予定です。

●**申込方法** … 受講したい科目の開設学習センターにお問い合わせください。

科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）

「科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）」は、放送大学が2006年度より実施している**学習プログラム（履修証明プログラム）**です。

放送大学が指定する17プランの授業科目群に沿って専門分野について体系的に学び申請をすることで、法に基づいた**認証状**と**証明書**、**携帯できる認証カード**（希望者）が、修了者に交付されます。2025年1月末日までの認証状取得件数の累計は、35,282件となっており、多くの方が受講しています。

「放送大学エキスパート」認証状取得までのながれ

全科履修生・選科履修生・科目履修生のいずれかで入学

選択したプランの中から、必要な科目を科目登録手続きにより登録・履修

必要な単位を取得した後、認証状を申請

申請条件

- ① 認証取得条件を満たしていること
- ② 放送大学全科履修生への入学資格を有していること
※詳細は放送大学ウェブサイト（<https://www.ouj.ac.jp/>）をご確認ください。
- ③ 申請時点で、放送大学教養学部 に在学中、または在学期間終了翌学期中であること
※申請には、発行手数料が必要です。詳しくは放送大学ウェブサイト（<https://www.ouj.ac.jp/>）をご覧ください。

認証状の申請は、毎月月末（土・日・祝日を除く）に締め切り、その後、締切日から約2カ月程度で発送されます。

17科目の認証プラン

「健康・福祉」 健康福祉指導プラン・福祉コーディネータプラン

「市民・社会コミュニティー」 社会生活企画プラン・地域貢献リーダー人材育成プラン
・学校地域連携コーディネータープラン

「国際・文化」 異文化コミュニケーションプラン・
日本文化を伝える国際ボランティア・ガイド（基礎力）養成プラン

「科学・数学」 宇宙・地球科学プラン・環境科学プラン・データサイエンスリテラシープラン
・データサイエンスアドバンスプラン

「心理学」 心理学基礎プラン・臨床心理学基礎プラン

「芸術・博物館」 芸術系博物館プラン・歴史系博物館プラン・自然系博物館プラン

「工学・技術」 工学基礎プラン

通信指導

前半の一定範囲で出題された課題から、答案を提出し添削指導を受けるのが「通信指導」です。通信指導に合格すると、単位認定試験の受験資格が与えられますので、提出期間内に提出してください。（※期限後の提出または未提出の場合、受験資格が与えられません。）

提出方法

システムWAKABA > 学内リンク > Web通信指導

提出期間

1. Web通信指導の場合 11月6日(木) 10:00 ~ 11月26日(水) 17:00
2. 郵送の場合(郵送提出科目) 11月12日(水) ~ 11月26日(水) **【必着】**

Web通信指導

- ◆ Web通信指導では「1回目の解答送信」が評価対象です。
- ◆ 締切間近はアクセスが集中し接続に時間がかかりますので、余裕をもって提出してください。解答に対する添削結果は後日郵送されます。（記述式科目除く）
- ◆ 自主学習期間
12月2日(火)10:00 ~ 1月27日(火)10:00まで自主学習用に開設します。

※Web通信指導お試し版を公開しています。提出期間前までに必ずお試し版を操作しておいてください。

システムWAKABA > 学内リンク > WEB通信指導

※ 新規登録科目の通信指導が未提出または不合格の場合、次学期に学籍がある場合に限り（休学中の場合を除く）、科目登録を行わなくても再度通信指導を受けることができます。特に手続きの必要はなく、期限内に提出し合格すれば、単位認定試験の受験資格が得られます。

「学生生活の栞」（教養学部）p67~72、（大学院）p72~77にも通信指導についての記載があるので参考にしてください。

単位認定試験

単位認定試験は、Web受験方式で実施をします。（郵送受験方式科目を除く）

システムWAKABA > 学内リンク > WEB単位認定試験

試験日程

Web受験科目 記述式・併用式科目 2026年1月18日(日) 9:00~1月22日(木) 17:00
択一式 2026年1月18日(日) 9:00~1月26日(月) 17:00

郵送受験科目 2026年1月18日(日) ~ 1月22日(木) **《必着》**

実施方式（郵送受験科目除く）

- ◆ インターネットを通じて、試験期間中、いつでも自宅等から受験することができます。
- ◆ 1科目50分の制限時間があります。（一時停止不可、1科目1回のみ受験可）
- ◆ 提出ボタンを押さずに制限時間が経過した場合、制限時間経過時点の解答が自動提出されます。
- ◆ 「択一式」はクリック、「記述式」は文字入力により解答します。

<Web単位認定試験体験版について>

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、試験期間前までに、**必ず体験版を操作しておいてください。**



卒業研究ガイドンス

6月21日(土)に、卒業研究の履修を検討している学生に向けて、卒業研究ガイドンスをオンラインにて開催しました。最初に、卒業研究の履修手続きについての動画説明を行った後、放送大学教授 青木 久美子先生(情報コース)より、研究計画の立て方や調査の進め方についてお話をいただきました。最後の質疑応答では、テーマの選び方等について学生から質問があり、青木先生と事務職員から回答しました。

(当日の参加者数: 56名)

研究成果発表会



8月3日(日)に学友同窓会を中心に、卒業研究・修士論文の発表会を行いました。

■ 報告書 東京学友同窓会 宇田川 孝男 会長

令和7年8月3日(日)に、東京文京学習センター、東京渋谷学習センター及び東京学友同窓会の共催により、研究成果発表会2025を開催しました。

この発表会は、広く多くの学生、卒業生並びに修了生の皆様に研究成果の共有と学びを深め、これから卒業研究や修士論文に取り組む学生への一助と生涯学習の向上を目的に行うもので今年で4回目を数えます。

当日は、東京文京学習センター所長の熊野先生に開会のご挨拶をいただき、東京学友同窓会の私、宇田川が司会を担当しました。発表は一人25分(発表と質疑)ですべて時間どおりに進み、最後に東京文京学習センター客員教員の丸山純一先生、森義仁先生、永原恵三先生と所長の熊野先生から講評を述べていただきました。

今年の発表者は9名、令和6年度に卒論または修論を提出した方々から応募いただきました。一方、会場にお聴きにいられた参加者は54名。東京文京学習センターをはじめ、東京渋谷学習センター、東京足立学習センターなどから多くの方々にご参加いただき、アンケート結果では「卒業研究を申請するにあたり、発表はとても参考になった」「様々な研究を知ることができ大きな学びになった」「質問も活発に行われ有意義な発表会だった」「発表の仕方も含めて大変参考になり貴重な時間となった」など、多くの感想をいただきました。このようにアンケート結果からも好評を得、大変有意義な研究成果発表会となりました。

発表者並びに会場参加者の皆様、そして東京文京学習センター並びに東京渋谷学習センターの教職員の皆様には厚く御礼申し上げます。



発表者と研究テーマ

浅見雅敏さん「健全な常勤会社員を対象とした"昼食後の眠気(PLD)"血糖値の関係について」

佐藤寿子さん「ワーキング・マザーにおける仕事と家庭の両立を支える原動力を辿る」

椎橋庸二さん「労働法で貨物軽自動車運送自営業者を保護する可能性」

渡辺信之さん「唐僧義浄が最初に到達した室利佛逝はどこであったか? -パレンバン説を再考する-」

塩見信太郎さん「宮沢賢治の「或る心理学的仕事」の解明-W・ジェイムズと天台の思想から読み解く-」

高松洋子さん「発達障害のある成人の放送大学での学びについて」

高野寿也さん「車両保険金の支払による損害賠償請求権代位の範囲-買替諸費用の裁判例に基づく考察-」

池田有香さん「スズキ・メソードのアメリカにおける受容—音楽教育におけるモダニズムからアメリカの戦後へ—」

星野貴之さん「テレビ放映用洋画日本語吹替の映画史的叙述・映画論的考察」

学園祭（茗荷祭）

9月27日（土）、28日（日）に、茗荷祭を開催しました。実行委員会やサークル関係の皆さんを中心に展示やバザー、発表会だけでなく、野菜販売やボッチャ体験会等数多くのイベントが企画され、昨年よりも一段と活気あふれるものとなりました。さらに、今年はイメージキャラクターのまなぴーがチャレンジ基金の募金箱と共にサプライズゲストとして登場しました！



沢山の来場者の方がまなぴーと写真を撮影していました！チャレンジ基金にご協力くださった皆さま、ありがとうございました！

陸墨会の展示室に何とまなぴーが登場!!
素敵な作品を背景にして撮影です。



1階玄関にて、各サークルのポスターが掲示されています。



外では、野菜販売が!!
季節の野菜がめじろ押しです。



地下1階では文京合唱団による合唱演奏会が行われました。素敵な歌声でした！



同窓会によるボッチャ体験会。
パラリンピックの競技の1つでもあるそうですよ！

公開講演会



放送大学東京文京学習センターでは、学内外の先生を講師にお招きし、一般の方にも参加いただける公開講演会を開催しています。2025年度1学期は、3回の講演会を開催しました。

- 開催日：7月5日(土) 14:00～16:30
- テーマ：海洋プラスチックごみ問題を考える
—調査研究から見てきた課題と海を守るために今できること—
- 講師：東海 正 東京海洋大学名誉教授
- 参加人数：対面21名 オンライン73名
- 参加者の感想：海洋プラスチックごみの深刻さがよくわかり、問題意識を持つことができました。循環型社会・経済への取り組みが益々重要になると、あらためて思いました。



- 開催日：8月2日(土) 14:00～16:00
- テーマ：あの頃と、いま。メディアが変えた日常
～テレビ・電話・スマホの50年～
- 講師：青木 久美子 放送大学教授
- 参加人数：対面20名 オンライン236名
- 参加者の感想：メディアの変遷や考え方を総体的に知ることができました。貴重な講演ありがとうございます。



- 開催日：8月23日(土) 14:00～16:00
- テーマ：天才たちは星空に何を見たか
～宮沢賢治とフィンセント・ファン・ゴッホ～
- 講師：谷口 義明 放送大学特任教授
- 参加人数：対面102名 オンライン955名
- 参加者の感想：天文を入りに、宮沢賢治とゴッホの共通する視点や世界観を知ることができて、宮沢賢治をもう一度読み返してみたいと思った。ありがとうございました。



お知らせ

安藤 宏先生（東京文京学習センター客員教授）の講演会を開催します。

- 日時：2025年10月19日（日）
- 場所：放送大学東京文京学習センター
- テーマ：昭和文学と天皇制 —太宰治・三島由紀夫・大江健三郎—

※詳細は、東京文京学習センターウェブサイトの「[お知らせ](#)」からご確認ください。

永原 恵三先生（東京文京学習センター客員教授）の講演会を開催します。

- 日時：2026年2月7日（日）
- 場所：放送大学東京文京学習センター
- テーマ：西洋バロック音楽の歌曲 — J.S. バッハとF.ヘンデルにいたる道 —

※詳細は決まり次第、東京文京学習センターウェブサイトでお知らせします。



証明書発行等のキャッシュレス決済の導入について

放送大学では2025年10月から、学習センターでお取り扱いしている各種手続きにおける支払いに、**キャッシュレス決済を導入**しました。なお、2025年10月から2026年3月まではオペレーション上の問題点等を把握・分析した上で、運用改善を図り、**2026年4月から本格導入**となります。その際、**面接授業・ライブWeb授業の追加登録は1科目につき200円の事務手数料**が必要となります。

事情により、キャッシュレス決済の利用が難しい場合は、学習センターへご相談ください。

対象となるお支払い

- ・証明書の発行手数料
- ・学生証の再発行手数料
- ・面接授業・ライブWeb授業の追加登録（授業料・事務手数料）
- ・その他料金預かり（学研災保険料など）
- ・文献複写料 ※窓口でのお支払いのみ

決済方法

- ・クレジットカード（タッチ対応含む）
- ・コード決済
- ・電子マネー【窓口決済のみ】
- ・コンビニ決済【メール決済のみ】



※ 決済方法は窓口決済とメール決済とで異なりますので、決済時に確認してください。

※ 証明書発行及び学生証再発行の手数料、文献複写料は変更ありません。

※ 窓口で電子マネーのチャージはできません。

※ キャッシュレス決済でのお支払いが確定した後の返金やキャンセルはできません。

（ただし、面接授業・ライブWeb授業で閉講等あった場合の授業料は後日、銀行等振込による返金に応じます。）

証明書の発行手続き

「**諸証明書交付願**」を窓口または郵送で提出してください。発行手数料は**1通につき200円**です。

証明書の発行には、2週間程度かかるものもありますので、余裕を持って請求してください。

郵便での申請方法

◆以下2点を東京文京学習センターにお送りください。

- ①諸証明書交付願（様式：『学生生活の栞』巻末、
システムWAKABA > キャンパスライフ > 各種届出・申請様式 参照）

- ②返信用封筒（切手貼付・宛名明記）

◆申請内容を確認後、決済用URLが、SMBCマルチペイメントサービス（system@p01.smbc-gp.co.jp）から届きます。メールフィルタの設定をしている場合は、受信できるように予め設定してください。入金確認後、証明書をお送りします。

※キャッシュレス決済以外でのお支払いを希望する場合は、東京文京学習センターまで、ご連絡ください。

窓口での申請方法

本人確認のため、学生証を提示してください。
お支払いは、原則、キャッシュレス決済となります。



学割証の発行手続き

「学割証発行願」を提出してください。

全科履修生・修士全科生・博士全科生が面接授業や単位認定試験、視聴学習室の利用、研究指導等の目的のために通学する場合に申請できます。**サークル活動は対象外です。**

郵送での申請方法

以下の書類等を東京文京学習センターにお送りください。

①学割証発行願

(様式: システムWAKABA > キャンパスライフ > 各種届出・申請様式 参照)

②返信用封筒(切手貼付・宛名明記)

③卒業研究・研究指導及びゼミ出席の場合は、指導教員からの指示(許可)であることが確認できるもの。

窓口での申請方法

①学割証発行願

②学生証

③卒業研究・研究指導及びゼミ出席の場合は、指導教員からの指示(許可)であることが確認できるもの。

有効期間

- ◆通学用割引普通回数乗車券……発行の日から1ヶ月間
(片道区間が200km以内)
- ◆割引普通乗車券……面接授業の初日10日前から終了日の5日後まで
(片道区間が100kmをこえる場合)

※学割証は所属学習センターでの発行となります。

休学について

全科履修生、選科履修生の方で病気、出張、その他の事由で修学の継続が困難な場合は、休学することができます。

申請は、システムWAKABA> 教務情報> 変更・異動手続> 休学から行います。郵送で申請する場合は、「休学願」を本部へ提出してください。

学期途中で休学することはできず、申請した次学期からの休学となります。

※休学期間は、全科履修生の場合は通算して8学期間(4年間)、選科履修生の場合は通算して2学期間(1年間)までです。**休学期間中の学期は、通信指導の再提出および単位認定試験の再試験受験ができなくなる**ので、お気を付けください。

提出期間 ※2026年度 第1学期からの休学

システムWAKABA

2025年10月20日(月) 9:00 ~
2026年3月31日(火) 24:00

郵 送

2025年10月20日(月) ~
2026年3月25日(水) **必着**

休学願
(学生生活の葉 巻末様式5)

※科目履修生、選科履修生で在学期間終了予定の方や、全科履修生で期間満了予定の方等、次学期に学籍を持たない方は休学できません。

システムWAKABAについて

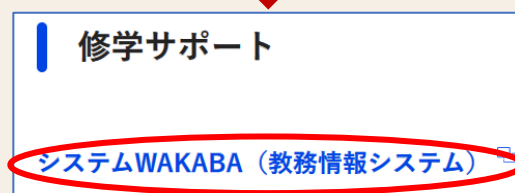
放送大学では学生の修学をサポートするため、**教務情報システム（システムWAKABA）**等の各種情報システムサービスを提供しています。システムWAKABAでは、学生がインターネットを介して、大学からのお知らせや各種届出、単位の修得状況、放送授業のインターネット配信等、様々な機能を使用することができます。ご自身のパソコンや携帯等から、ご利用ください。

WAKABAの入り方

1. 在学生（WAKABA）をクリック



2. システムWAKABA（教務情報システム）をクリック



3. ログインをクリック



※2025年度第2学期新入生の方は、初期パスワードを必ず変更してください。

ログインIDと初期パスワードは入学許可書に記載しています。パスワード変更ページ（<https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet>）にて、必ず初期パスワードを変更後、ログインするようにしてください。

システムWAKABAは、学生生活の様々な場面に活用することができます。沢山の機能を兼ね備えているシステムWAKABA。皆さんは、どのくらいその機能について知っていますか？ここでは、システムWAKABAの活用方法について、紹介をしていきます！

- ・休学手続きの申請 ⇒ ①
- ・科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）の判定 ⇒ ②

①

キャンパスライフ

授業サポート

教務情報

学生カルテ

学生カルテ

変更・異動手続

変更・異動手続

履修成績照会

履修成績照会

単位認定試験時間割

単位認定試験時間割照会（学生用）

出願・科目登録申請

科目登録申請

継続入学申請

「教務情報」をクリック

休学手続きは、「変更・異動手続」から。「休学」をクリックすると、「休学期間」と「事由区分」を選ぶことができます。

申請情報

休学期間 必須 2025年度2学期～ 2025年度2学期

事由区分 必須 選択してください

②

資格取得判定

科目群履修認証制度自己判定

資格取得申請書

科目群履修認証状申請書出力

エキスパートの判定は、「資格取得判定」から。「科目群履修認証制度自己判定」をクリックすると、希望する資格の修得済単位数等を確認することができます。

判定年度	実施区分	実施名	実施詳細
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	健康福祉運動指導者	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	福祉コーディネーター	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	社会生活プランナー	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	心理学基礎	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	臨床心理学基礎	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	異文化理解支援	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	宇宙・地球科学	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	環境科学の基礎	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	芸術系博物館活動支援	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	歴史系博物館活動支援	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	自然系博物館活動支援	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	工学基礎	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	地域実証リーダー人材	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	日本文化を伝える国際ボランティア・ガイド（基礎力）養成	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	学校地域連携コーディネーター	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	データサイエンスリテラシー	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	データサイエンス応用基礎	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	現代社会の探究	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	次世代育成支援	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	生命人類科学	
2025年度	科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）	計算機科学の基礎	

判定をクリックすると、修得済単位数の確認ができます。

- ・ **キャンパスメール** ⇒ ③
- ・ **困ったら、学内FAQへ!!** ⇒ ④

放送大学から届く修学関連の連絡の確認ができます。

③ キャンパスメール

④ 学内FAQ

キーワードを入力すると、それに関連した質問と回答を見ることができます。
※解決できない場合は、「+メールで問い合わせ」から担当までにお問い合わせください。

学内FAQ検索

+メールで問い合わせ

検索結果表示

Wi-Fiの利用について

WiFi-houdai を利用するためのIDとPWは、システムWAKABAから申請できます。

申請手続き

1. 事前に、学内リンクから「放送大学自己学習サイト」の「情報セキュリティ研修」を受講し、**合格（100%正解必須）**します。
2. 無線LAN利用申請を行います。

- ◆ システムWAKABA > キャンパスライフ > 各種届出・申請様式 > 無線LAN利用申請（オンライン）について
の下部に掲載されている参考URLから申請。

3. 申請後、申請画面にIDとパスワードが表示されます。

※発行済みのID・パスワードは、「無線LAN利用申請」から確認できます。

公開期間	2024/11/01 ~
参考URL	https://forms.gle/GbZiCKTBEzwwanENA

無線LAN 利用申請

学習センターの無線LAN（Wi-Fi）に接続するための認証IDが必要な方は、情報セキュリティ研修を受講し、小テストに合格後、MENUの申請リンクから申請してください。

※必ず放送大学学園のメールアドレス（@campus.ouj.ac.jp）にて申請してください。

現在のあなたのメールアドレス

Google にログインすると作業内容を保存できます。詳細

MENU

- 無線LAN利用申請

客員教員ゼミ

客員教員ゼミとは？

単位修得や卒業要件にはなりませんが、特定のテーマについて、教員と少数の学生がお互いに意見を交わしながら学習を進めていくような授業です。それぞれの学習内容は[こちら](#)をご覧ください。参加費は無料ですが、テキスト代などが必要となるゼミもあります。

また、基本的には開講日が決まっていますが、教員の都合などにより日程が変更となる場合もありますので、ご承知おきください。

【お申し込み】 <https://forms.gle/i7eaPYJzpRnqCwav9>

客員教員ゼミ一覧

安藤 宏 先生（日本近代文学）

「近代小説を読む」

定員18人程度

原則月1回 木曜日（曜日の変更あり）

13時00分～15時00分（対面実施）



細谷 浩史 先生

（原生生物学・細胞生物学）

「ミドリゾウリムシを学ぶ」

定員10人程度 ※募集は終了しました。

月1回程度（場合により月2回程度）

各2、3時間（対面実施）



丸山 純一 先生（心理学）

「心理学問題演習」

定員12人

月2回土曜日（曜日の変更あり）

14時00分～16時00分（対面実施）



森 義仁 先生（化学）

「在宅実験のすすめ」

定員5人

原則月2回 土曜日

14時00分～16時00分（対面実施）



頼住 光子 先生

（日本倫理思想史・仏教思想）

「『遠野物語』を読む」

定員10人 ※募集は終了しました。

原則として各月最終水曜日

（変更の可能性あり）

（対面実施）



小又 志郎 先生（物理学）

(1) 「量子力学勉強会」

定員10人

月2回 隔週木曜日

午後3時間程度

(2) 「複素関数を学ぶ」

月2回 隔週木曜日

午後3時間程度



永原 恵三 先生（音楽学・声楽）



(1) Mクラス

「ゲオルギアーデス『音楽と言語』を読む」

定員18人程度

原則月1回 木曜日（曜日の変更あり）

13時00分～15時00分（対面実施）

(2) Cクラス「合唱実技の授業」

原則月2回第1、第3土曜日

各2時間30分程度

（13時30分～16時00分頃）

（対面実施）

公認サークル

当センターには、現在、20を超える大学公認の学生団体があり、文学・芸術など多岐にわたり積極的に活動しています。

サークル名	目的
茗峰会	自然を愛し、自然と触れ合うことにより、人間性の回復を目指す。
テオリア	哲学の学習と研究により、会員各自の哲学的態度の養成、自己開発、また、会員相互の親睦を図る。
あすなる会	放送大学生相互の親睦並びに共同学習による学力向上を通して、自己を啓発し、生涯学習の輪を広げて行く。
ドイツ語学習会	ドイツ語の学力向上とドイツ文化への理解を深めることを目指すとともに、学生相互の親睦を深める。
科学サークル	科学のリテラシーと普及を目的に、共同学習等によって、会員同士の親睦を深める。
写真クラブ	会員の写真技術の向上を主な目的とする。また、その目的達成のため写真に関するハード及びソフトにおける総合的な研究活動を行うとともに、活動を通して学生間の交流を図り在学生活をより豊かで実りのあるものにするよう活動する。
哲学の会 めてうす	思索としての哲学の意義を会員共同の哲学研究活動を通じてより深く理解し、人間と世界に対して視野を広め、会員相互の啓発と親睦を深める。
陸上競技部	陸上競技に実践的・理論的に取り組み、会員相互の交流を促し、もって学生生活を豊かにする。
ボールルーム ダンス研究会	社交ダンスの技術、知識の習得を目的とし、会員相互の親睦をはかり、社交ダンスに対する造詣を深める。
文京合唱団	合唱の活動を通して放送大学の学生である会員間の親睦または関係者との親睦を深める。
西洋音楽史 研究会	西洋音楽の学習、研究を通して知識および理解の向上をはかるとともに、会員相互の親睦を深めることを目的とする。
ツーリングクラブ	オートバイツーリングで学生の親睦を深め、安全なライディングを相互に啓発する。
富永ゼミ 「環境」	「環境」に係るさまざまな問題を勉強し意識を高める。
陸墨会	墨彩画、水墨画、東洋史や自然の美しさを学ぶことを通して、会員相互の親睦と墨彩画技術の向上を目的とし、墨彩画講習会、スケッチ会等を開催する。
K.N.アカデミア	放送大学客員教授永原恵三先生ゼミでの学びを更に深めるために、学生及び卒業生が相互に音楽を学び合い、研鑽、親睦を図る。
テーブルゲーム サークル	放送大学に在籍する学生相互の交流、親睦、学習への士気向上を図るべく、テーブルゲームを活用したサークルを結成する。
英映会	英語の学力向上と英語圏の文化への理解を深めることを目指すとともに、学生相互の親睦を深めることを目的とする。
星ゼミ 英語本読書会	心理学に関する英語の原書を読むことで、教養を深め、日々の生活に活かす。
鉄道研究会	鉄道を学術的・趣味的に研究し、鉄道に対する理解を深めるとともに、会員相互の親睦を図ることを目的とする。
c o m o d o	主として若年学生の相互学習支援により、広い分野での知識や見識を拡充する。また、活動を通じて学生間の親睦を図る。
ラテン語PLUS	ヨーロッパ系言語の主要な語源であり、学術的言語であったラテン語と、それに関連深いギリシャ語、ドイツ語を学び、それらによる多様な文化資産を原語で読む。
生き物クラブ	生物全般についての調査研究を行うことにより、生物への理解を深め、環境保護意識の向上を図る。学生相互の研鑽、親睦、交流を図る。
地理地学研究会	地理学及び地学並びに関連する諸分野に関する勉強会及び現地視察活動（巡検）等を行うことにより、これらについての関心・理解を深めると共に、学生相互並びにその他の本会関係者間の研鑽、親睦、交流を図ることを目的とする。

10月～1月のスケジュール

スケジュール は閉所日

	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4	5
10	6	7	8	9	10	11	12
OCT	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

	月	火	水	木	金	土	日
						1	2
11	3	4	5	6	7	8	9
NOV	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30

	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6	7
12	8	9	10	11	12	13	14
DEC	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	4
1	5	6	7	8	9	10	11
JAN	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

10月	
1日（水）	放送授業開始
3日（金）	オンライン授業開始
4日（土）	大学院修士・博士全科生第1次選考（筆記）
5日（日）	第2学期入学者の集い
12日（日）	大学院修士・博士全科生第1次選考（筆記）（予備日）
17日（金）	面接授業空席発表
18日（土）	面接授業開始
19日（日）	安藤 宏先生公開講演会

11月	
1日（土）	ライブWeb授業開始
6日（木）	通信指導提出開始（Web）
12日（水）	通信指導提出開始（郵送）
26日（水）	通信指導提出締切（郵送 ※必着・Web）

12月	
29日（月）～31日（水）	閉所（年末年始）

1月	
1日（木）～4日（日）	閉所（年末年始）
18日（日）～26日（月）	単位認定試験
	※Web試験（択一式）：18日（日）～26日（月）
	Web試験（記述式・併用式科目） 18日（日）～22日（木）
	郵送試験：18日（日）～22日（木）※必着

文京通信について



「文京通信」では、面接授業や単位認定試験等、学習に関することや東京文京SCにおけるイベント等の案内、事務室からのお知らせ等、その時々情報を掲載していきます！

 **放送大学**
東京文京学習センター

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/bunkyo/>

東京文京学習センター

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1

TEL 03-5395-8688

MAIL bunkyo-sc@ouj.ac.jp